

ERINA出版記念セミナー

大国の地域経済と 中規模都市の成長

新潟県立大学国際地域学部
穆 堯芊

1

1. 本書の狙い

- 大国のなかの地域経済の変化を分析し、最もダイナミックに成長している中規模都市に焦点を当てて、グローバル化における都市成長の実態を明らかにする。
- 大国：中国・ロシア・日本・アメリカ・EU
- 中規模都市の範囲
- 本セミナーでは、中国・EU・日本の3地域を取り上げる

2

2. 激動する大国の地域経済

(1) 大国の経済の実態を理解するには、それぞれの国を一国として捉えるのが不十分で、国内各地域の状況を見る必要がある(アメリカ・中国・日本・EU・ロシア)。

(2) 1990年代以降の急速なグローバル化に伴い、各国のなかの地域経済は大きく変貌している。(2つの関連研究)

(3) 大国のなかの地域経済変動は、国内政治や外交政策にも大きな影響を与えている。

2つの関連研究

(1) 川島哲郎・鴨沢巖(1988)『現代世界の地域政策』大明堂
イギリス、アメリカ、西ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、インド、トルコ、ユーゴスラビア、日本の地域政策を分析している。

(2) 松原宏(2003)『先進国経済の地域構造』東京大学出版会
イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、アメリカ、カナダ、日本の地域構造を検討している。

3. ダイナミックに変化する中規模都市

- グローバル化と国内市場の一体化により、どの地方も激しい人口争奪と成長競争に晒されている。その中で最もダイナミックに変化しているのは中規模都市である。
- (1)位置関係の変化の可能性
- (2)成長と衰退の可能性
- (3)市場と政府の関係
- (4)中規模都市への関心が少ない

5

4. 本研究の関心点

- (1)大国のなかの地域構造変動
- (2)地域経済の多様なパターンや成長様式
- (3)地方都市や中規模都市のサバイバル
- (4)地域成長のメカニズム
- (5)地域経済の方向性

6